

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

絶えず市場の要請を先取りし、グローバルに自動車関連ビジネスを展開しながら、社会生活の改善と向上に寄与する。

2 中長期の経営戦略

1. 中古車輸出販売の推進

東南アジア諸国での事業を加速し、多様な人材採用により新市場を開拓。カントリーリスク分散で安定収益を確保。

2. 中古車買取販売の強化

国内経営資源を活かし東南アジアへの新ビジネスモデル構築を推進。顧客満足度1位獲得を目指す全国No1チェーン構想。

3. グループシナジー拡大

2017年度よりグループスローガン「ビジョナリーカンパニー」を掲げ、中古車のグローバル化・IT化に積極投資。

3 対処すべき課題

① 人材確保と育成

- ・優秀人材の採用と継続的な社員教育推進。
- ・ジョブローテーション実施で組織活性化。
- ・業績連動インセンティブでモチベーション向上。

② 市場調査と情報共有

- ・新規事業企画時の事前市場調査と採算性検討。
- ・情報収集チャンネル拡大と共有化推進。
- ・コーポレート・ガバナンス体制強化。

③ 内部統制とリスク対応

- ・経営管理体制の充実と透明性向上。
- ・法的規制遵守と個人情報保護強化。
- ・大規模災害・感染症リスク対策の徹底。

面接で使えるポイント

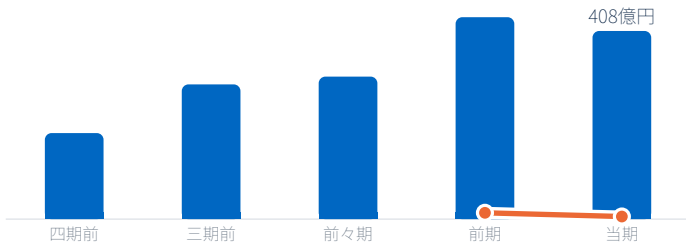
- ・新車・中古車市場で総合商社を目指し、東南アジアを中心に事業領域・市場エリア拡大を推進している企業。
- ・2017年度よりビジョナリーカンパニーのスローガンで組織強化し、多様な人材活用による成長を重視。
- ・顧客満足度1位チェーン構想と拡大均衡政策による継続的安定的収益確保が事業の特徴。

アップルインターナショナル株式会社

卸売業 | スタンダード（内国株式） | 決算期 12月31日 | ...

証券コード 2788

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

三重県四日市市に本社を置く卸売業（商社）で、自動車関連事業を主力としています

主力事業・セグメント

- ・卸売業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
408億円

営業利益率
1.4%

財務健康度
37点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 54.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
812万円

卸売業内 63位/282社

平均年齢
40.2歳

卸売業内 209位/283社

平均勤続
6.9年

卸売業内 258位/282社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: アップルインターナショナル[2788]: 独立役員届出書 20

アップルインターナショナル株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

